

東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの採火式について

本市では、東京2020パラリンピック聖火フェスティバルに係る採火式について、緊急事態宣言の発出を踏まえ、次のとおり実施することとしましたので、お知らせします。

1 採火式の概要

本市における東京2020パラリンピック聖火フェスティバルについては、パラリンピックの意義やパラリンピック聖火リレーのコンセプトを踏まえ、本市が目指す「共にささえあい生きる社会(共生社会)」の実現を願いながら採火を行います。

(1) 日時

令和3年8月15日(日)午前10時から午前10時30分頃まで

(2) 場所

市役所本庁舎正面玄関前広場

(3) 参加者

市長、市議会議長、「令和2年度心の輪を広げる体験作文」の入賞者、障害者スポーツ団体代表等(13名)

※ 市長、市議会議長及び「令和2年度心の輪を広げる体験作文」の入賞者の向江由輝也さん(弥栄小6年)、志田識乃さん(大沢中2年)は、会場で採火を行います。
その他の参加者は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためウェブ会議システムによりオンラインで参加します。

(4) 採火の方法

市長等が共同作業により火をおこし、障害者就労支援事業所で制作したキャンドルと、さがみはら津久井産材で作成したスウェーデントーチ(※)に点火します。この火を、「共にささえあい生きる社会さがみはらの火」として、神奈川県集火・出立式へと送り出します。

※ 丸太に切り込みを入れて直接火をつけ、焚火のように使用するものです。当日の天候によって、採火の方法が変更となる場合があります。

2 観覧について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、観覧募集は行いません。

なお、採火の様子は、当日中に市ホームページにおいて公開します。

3 取材について

報道関係者で取材を希望される場合は、自社腕章着用の上、直接会場へお越しく下さい。

問合せ先
オリンピック・パラリンピック推進課
電話 042-851-3248